基礎生物

元高校教諭としての経験を活かし、農業大学校で履修 講師名 金野 二三男 実務経験等 する専門科目に必要な生物学の基礎的知識について の講義を担当している。

科目区分		学科·経営科	必修·選択 (必修、自由)		履修 学年	開講 学期	標準 時間	単位数
全学科共通•教養科目		全学科	選択(必修)・	B群	1	前期	30	2
使用教	∤科書•副教材	自作テキスト						
授業の目的		農業大学校で履修する専門科目に必要な生物学の基礎的知識について学 習する。						
授業の到達目標		生物の基本的な概念や原理を理解を理解する。						
月日	学習項目	学 習	事 項		時間	授業 形式	備 (提出	考 出物等)
4月21日	生体を構成する物質	細胞を構成する物質を	学習する		2			
4月28日	生体を構成する物質	核酸、脂質、糖を学習する 細胞の機能と構造を学習する 体細胞分裂、減数分裂を学習する 無気呼吸、有気呼吸を学習する 解糖系、クエン酸回路、電子伝達系を学習する 解糖系、クエン酸回路、電子伝達系を学習する が合成、窒素同化を学習する 光合成、窒素同化を学習する			2	講義		
	細胞				2			
5月19日	細胞分裂				2			
	代謝				2			
5月25日	有気呼吸				2			
	有気呼吸				2			
6月9日	同化				2		理解カテスト を実施	
	同化				2			
6月22日	酵素	酵素の性質を学習する			2			
	酵素	酵素の性質を学習する			2			
7月14日	遺伝	メンデルの法則、形質転換、遺伝子の発現、 突然変異を学習する			2			
	遺伝	メンデルの法則、形質転換、遺伝子の発現、 突然変異を学習する			2			
8月25日	発生	直物の発生、分化、植物ホルモンを学習する			2			
	まとめ	総復習			2			
				合計	30	時間		
±/±=±/± 0								

成績評価の方式(評価項目、評価の観点、割合等)

テストの得点、受講態度、提出物の内容、出席状況により評価する。

評価割合:筆記試験70%、平常点30%

履修に当たっての留意点等

授業は自作テキスト等を使って行う。小テストを実施し、平常点とする。